環境マネジメントシステム導入報告書

| (宛先)京都府知事 | | 2011年7月20日 |
|---|--|------------|
| 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 愛知県稲沢市天池五反田1番地 (本部所在地:東京都中央区晴海二丁目5番24号 | 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社サークルKサンクス 代表取締役 中村 元彦 | |

| | | ., | | |
|-----------------------|---------------|------------------------|-----|--|
| 環境 | マネジメン | | 名 称 | I SO14001 |
| 適 | 用 | 範 | 囲 | 本部、事務所、店舗・エリア会社の本社、事務所、店舗 |
| 導 | 入 4 | 月 | B | 2001年2月8日 |
| 認 | 証 | 番 | 号 | E 2 2 8 |
| 基 | * | 方 | 針 | 企業活動に伴って発生する環境負荷を可能な限り減少させ、大切な地球環境を守り、豊かな自然を次世代に引き継ぐよう行動します。 |
| 環境に配慮 という。) | (した事業活動を自主的に近 | ≜めていくための目標(以下「目 | | 経済産業省に提出しているコンビニエンス業界の自主行動計画に 則り、店舗の原単位当り電気使用量を1990年度(0.161 k w h) 対比△23%(0.12397kwh)に減少させ環境負荷の低減を図る。 (最終年度2012年) |
| 目標 | を 達 成 す る ; | ための取組の p | | 1. 新店建設時、店舗改装時に省エネ機器を導入し電気使用量の削減を図る 2. 空調機器の温度設定を当社ガイドラインに則り運用すると共に、電灯電力使用量削減の啓発活動を継続して行い、電気使用量の削減を図る。 3. 店舗及び事務所に内部環境監査を実施し、運用状況の確認及び未実施項目への是正指導を徹底して行う事で、啓発活動の推進を図る。 |
| 目 標 を | ぐ 達 成 す る た ; | めの取組の進捗: | | 1. 室内温度の適正化。当社ガイドラインの徹底を図る 2. 店舗照明を調整するシステムにより照度を落とし電気使用量の削減を図る。 3. 食品リサイクルの推進により廃棄物の排出量の削減を図る。 |
| 目標を達 | 成するための取組のり | 式果及び当該成果に対する | ち評価 | 当初計画どおりに取り組むことができている。 |
| 事業 | 活動に係る: | 法 令 の 遵 守 の * | | 関連法規の順守状況については、半期に1回当社の順守評価表で確認を 行い、未実施項目については是正指導を徹底して行っている。 |
| 環境マー | ネジメントシステ | ム の 評 価 及 び 見 直 し の | | 評価・見直しの必要性については、原則として年2回の環境委員会で検討している。平成2 1年度は、現行の目標及び取り組み内容により一定の成果がみられたことから、22年度も 同一のシステムにより運用した。 |
| | | | | <u> </u> |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。